

米国チャージャー太陽光発電所の建設を決定しました ～全米トップ 20 に入る太陽光出力規模で、急増する電力需要に対応～

電源開発株式会社（以下「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：菅野 等）は、米国現地法人（J-POWER North America Holdings Co., Ltd.、以下「JPUSA」）を通じて、米国テキサス州南部にチャージャー太陽光発電所（仮称）を建設することを決定しました。本プロジェクトは、今後 J パワーの米国における主力事業の一つとして期待される大規模太陽光発電所を、初めて単独で開発する案件です。

JPUSA は、ガス火力発電所の建設・運営、及び一部売却を通じてポートフォリオの入れ替えと資本効率の向上を目指すとともに、従来にも増して再生可能エネルギーの開発・運営に注力すべく、2020 年より太陽光発電の開発に着手してきました。本プロジェクトは交流出力 39.4 万 kW と、全米で約 440 ある 10 万 kW 超の太陽光発電所のうち、トップ 20 に入る大規模太陽光発電所であり、急速に拡大する米国内の電力需要に応えることが期待されるほか、年間約 58.5 万トンの CO2 削減に貢献する見込み^{※1}です。

※1 アメリカ合衆国環境保護庁による換算式に基づく

本プロジェクトは 2025 年 4 月から現地準備工事に着手しており、2025 年 8 月より本格工事に着工、2026 年 11 月の営業運転開始を目指して建設工事を進めます。

J パワーは、2024 年公表の「[J-POWER グループ中期経営計画 2024-2026](#)」の通り、国内外でカーボンニュートラルアセットが中心となる事業ポートフォリオへの変換を目指しています。J パワーは引き続き、海外発電事業の成長と価値向上を目指し、「[J-POWER"BLUE MISSION 2050"](#)」で掲げたカーボンニュートラルの実現に取り組んでいきます。

■プロジェクト概要

名 称	チャージャー太陽光発電所（仮）
所 在 地	アメリカ合衆国テキサス州
発電最大出力	交流出力 39.4 万 kW
着 工 時 期	2025 年 8 月（同年 4 月から準備工事着手済み）
運 開 時 期	2026 年 11 月（予定）
当社出資比率	100%

■プロジェクトイメージ図



サイト面積：約 14km²（参考：東京ドーム 297 個分、山手線内側 63km² の 1/4 程度）

■位置図



（添付資料）J パワーの再生可能エネルギーIPP プロジェクト一覧（海外）

以 上